

「農作業事故ゼロを目指し！」

新潟県立村上桜ヶ丘高等学校

農業森林系列 GAP班

新潟県立村上桜ヶ丘高等学校



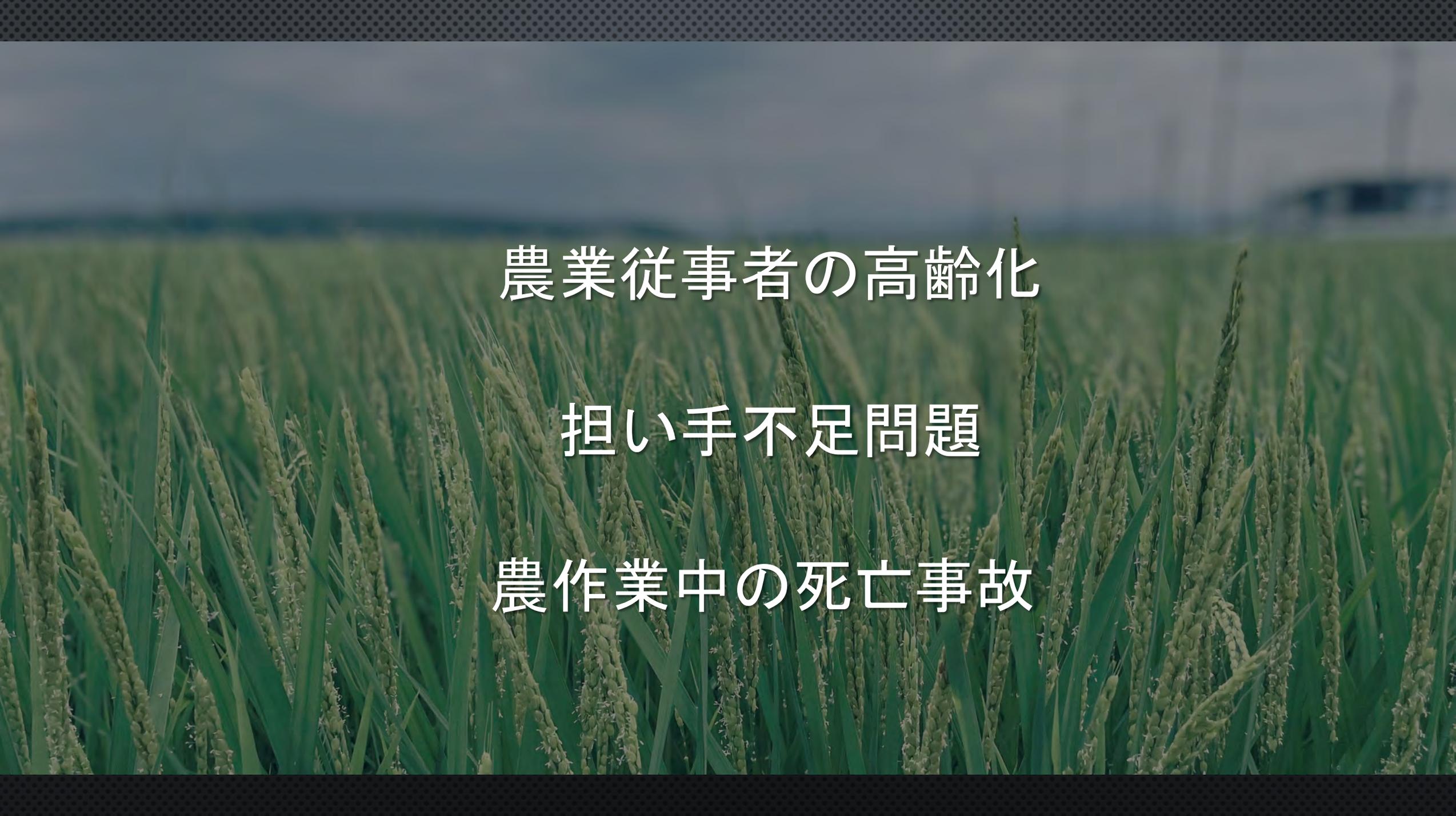
さくらで 夢を咲かせよう

新潟県立村上桜ヶ丘高等学校



あなたの『なりたい』を叶える、多彩な系列



A photograph of a lush green rice field with several stalks in the foreground. The background is slightly blurred, showing more of the field and a distant horizon. The text is overlaid in white, centered on the image.

農業従事者の高齢化

担い手不足問題

農作業中の死亡事故

新潟県内で農作業中の死亡事故相次ぐ 長岡市と関川村で80代男性が死亡【新潟】

関川村では24日、近くに住む無職のAさん(84)がトラクターの下敷きになり死亡しているのが見つかった。

トラクターの車体は農道の縁石に乗り上げ、Aさんは前輪と後輪の間に挟まれた状態で倒れていて、体にはタイヤに踏まれたような跡があった。

Aさんはトラクターで田植えの道具を運んでいたとみられている。

警察はAさんが誤ってトラクターから転落したか、降りた際にトラクターにひかれたとみて、詳しい事故の原因を調べている。

(2022年4月25日) - エキサイトニュースより引用

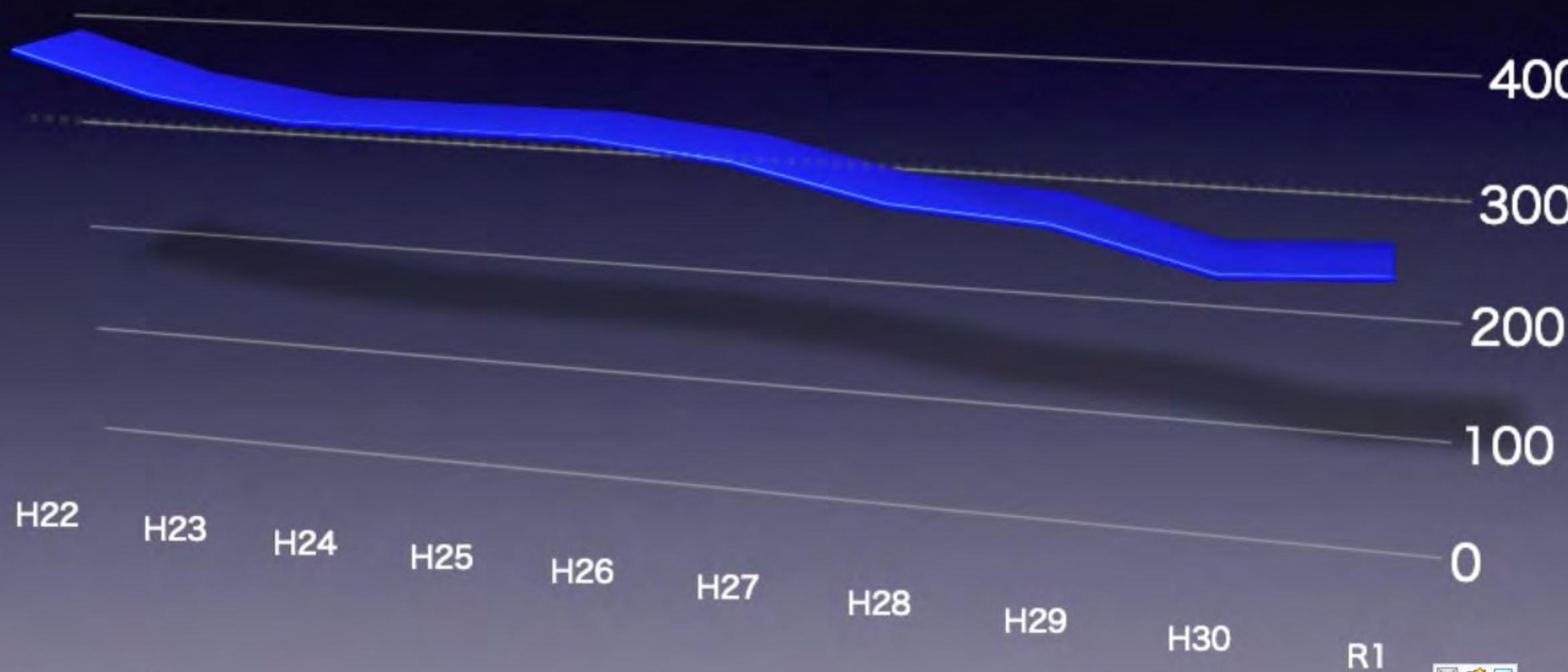
([HTTPS://WWW.EXCITE.CO.JP/NEWS/ARTICLE/NST_009715/](https://www.excite.co.jp/news/article/NST_009715/))

農作業安全のための情報交換会

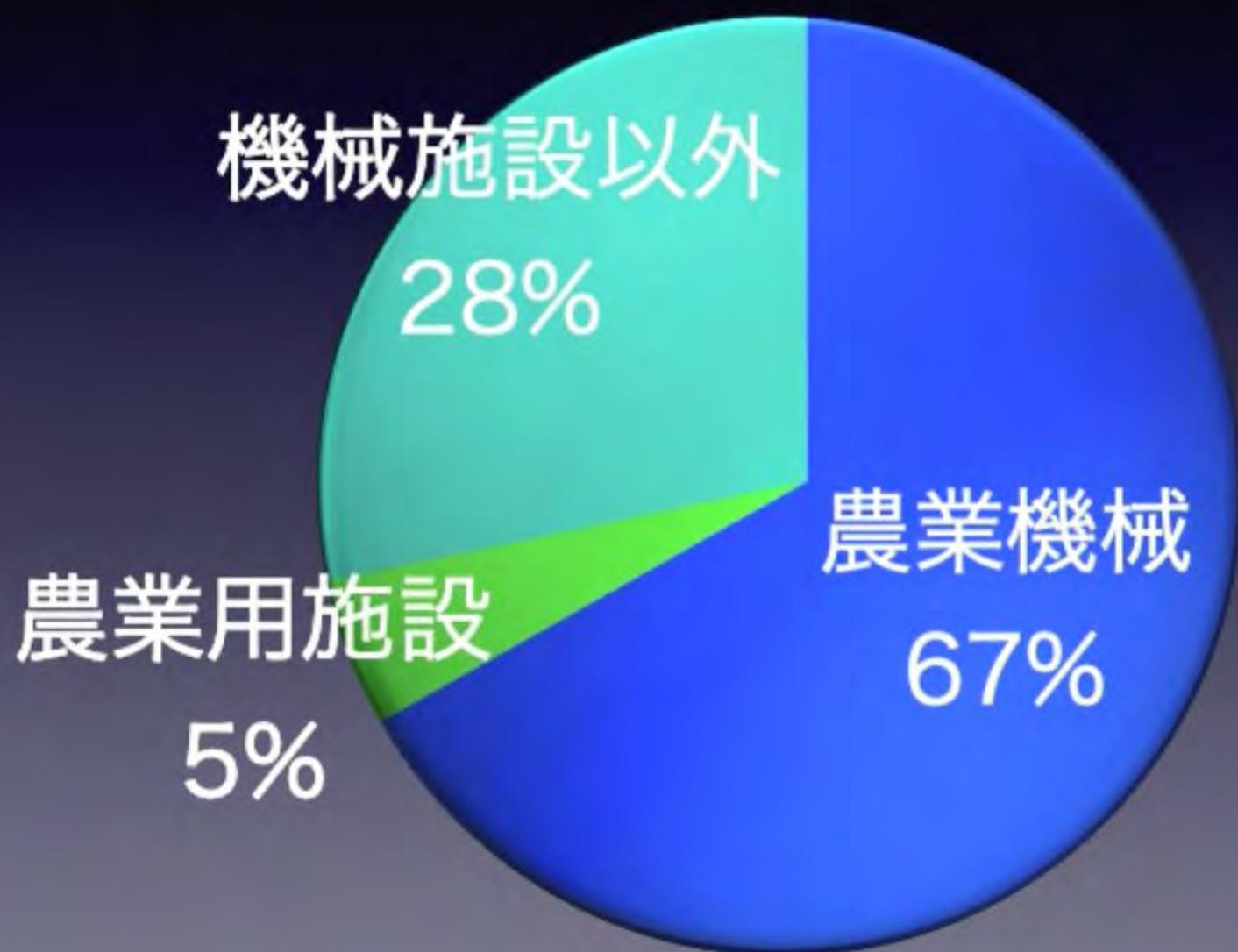
- 農研機構
- 農林水産省農産局
- 村上警察署
- 新潟県村上地域振興局
- 村上市農林水産課
- JAかみははやし



農作業中の死亡事故発生件数



農作業中の死亡事故発生状況(H22~R1)



アンケート項目

- 1 性別
- 2 年齢
- 3 『ヒヤリハット』に関する認知度
- 4 ヒヤリハットの経験と事故の発生状況
- 5 危険箇所の把握状況
- 6 農作業中の防護服等の着用状況
- 7 トラクターの安全キャブ・フレームの有無
- 8 シートベルトは着用状況
- 9 安全講習の参加の有無
- 10 作業中の携帯電話の携帯状況

アンケート協力

(株) マツムラ農機

(株) 新潟クボタ

JAにいがた岩船

JAかみはやし

(株) ネイグル新潟

(株) 富山 農家の店 とんとん

(株) 横井組

村上桜ヶ丘高校 保護者



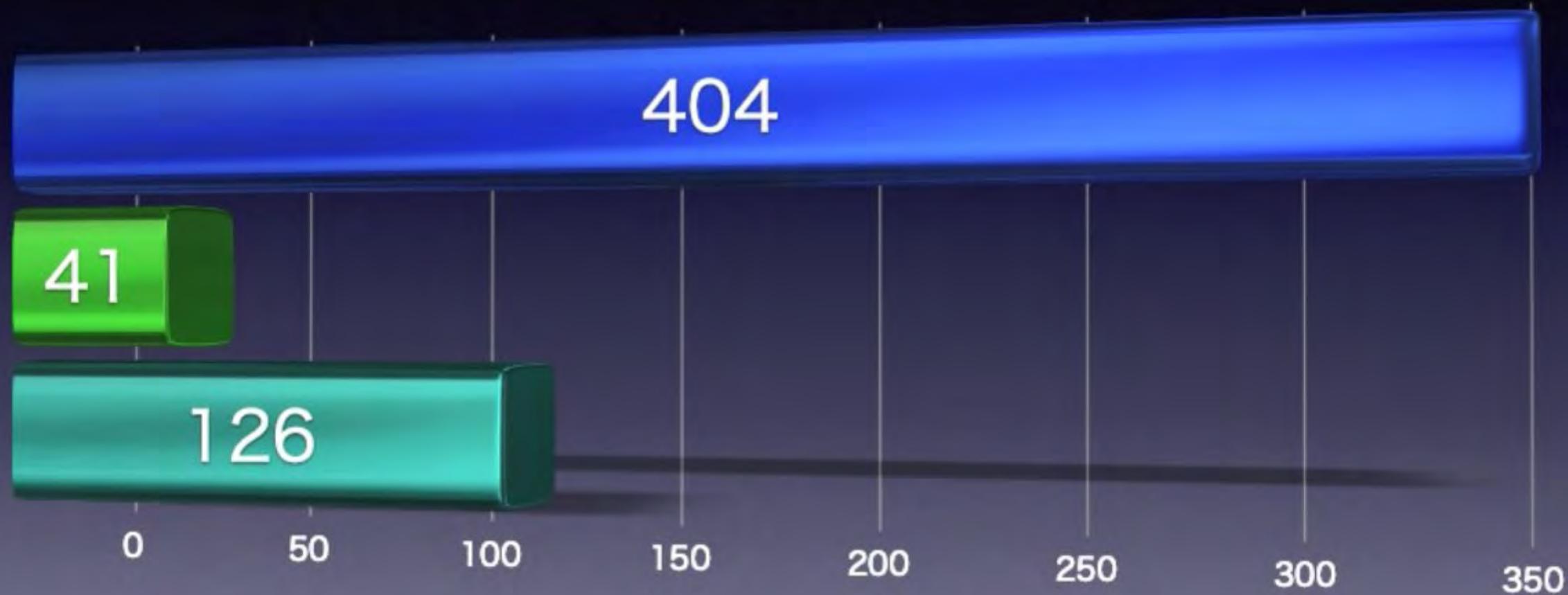
店頭でのアンケート調査の様子



合計

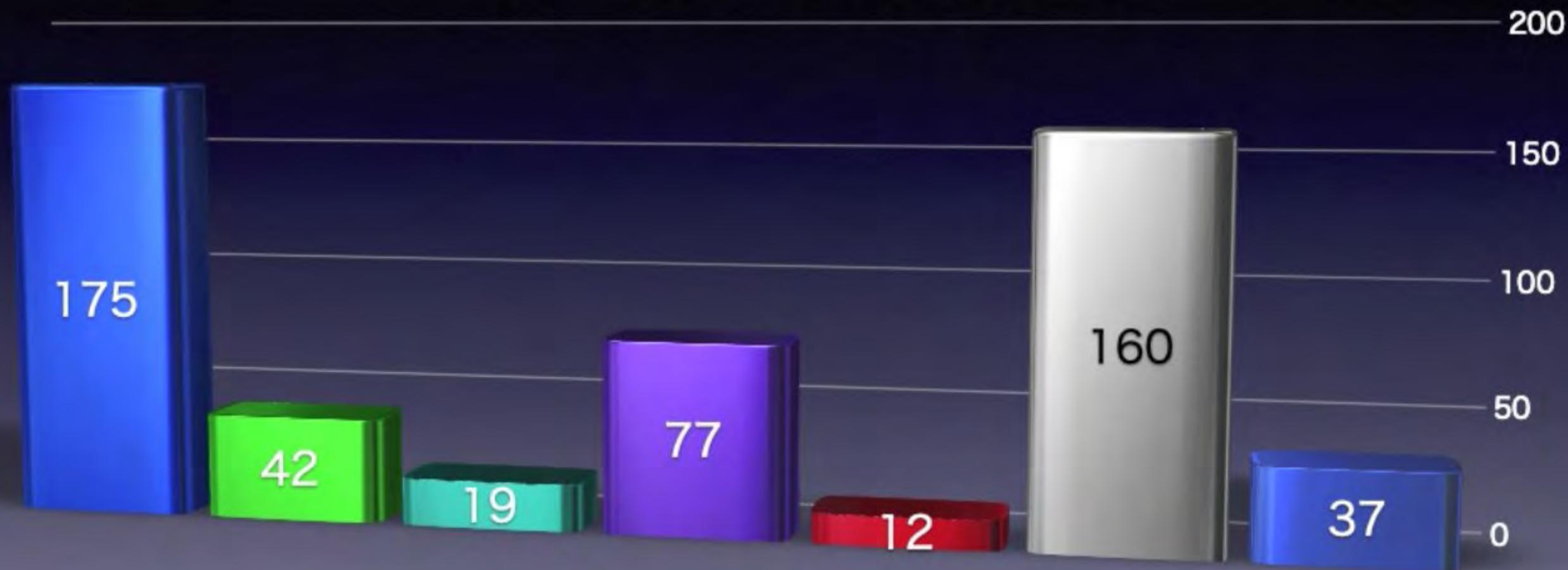
572 枚回収

ヒヤリハット認知度

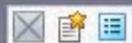


■ 知っている ■ 聞いたことだけある ■ 初めて知った

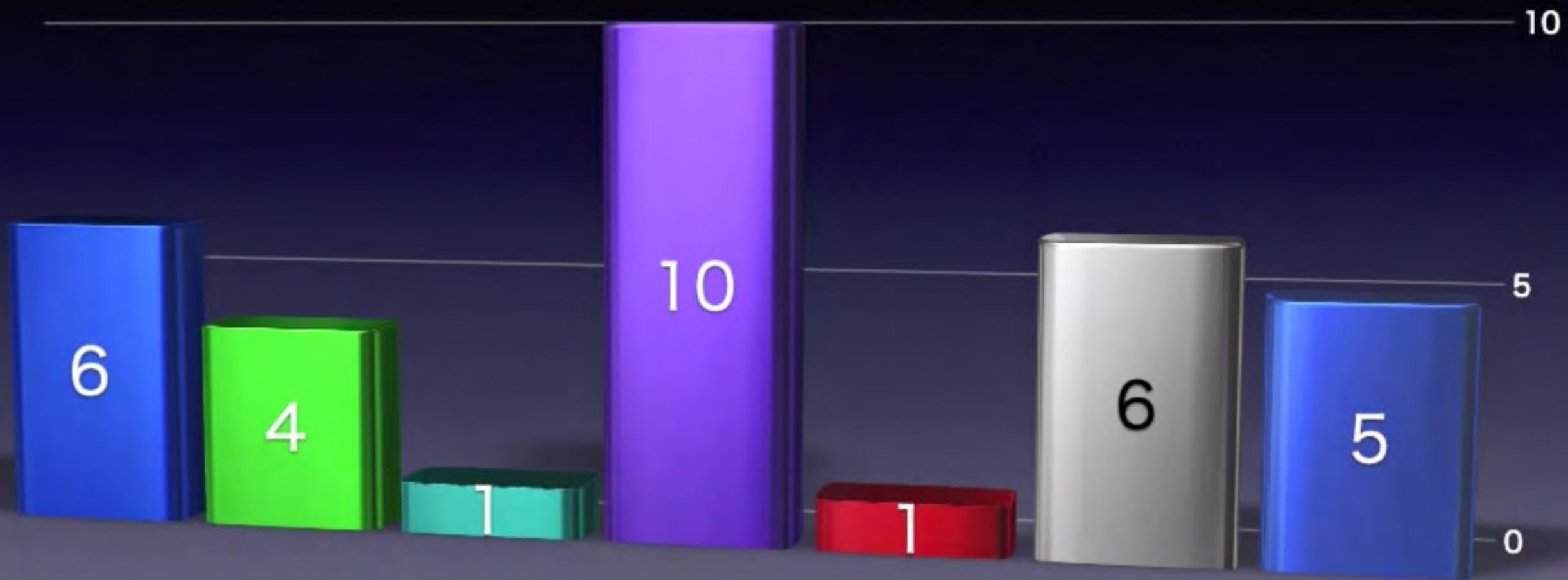
ヒヤリハット件数



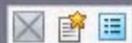
乗用型トラクタ 耕うん機 農用運搬車 自脱型コンバイン
動力散布機 刈払機 その他



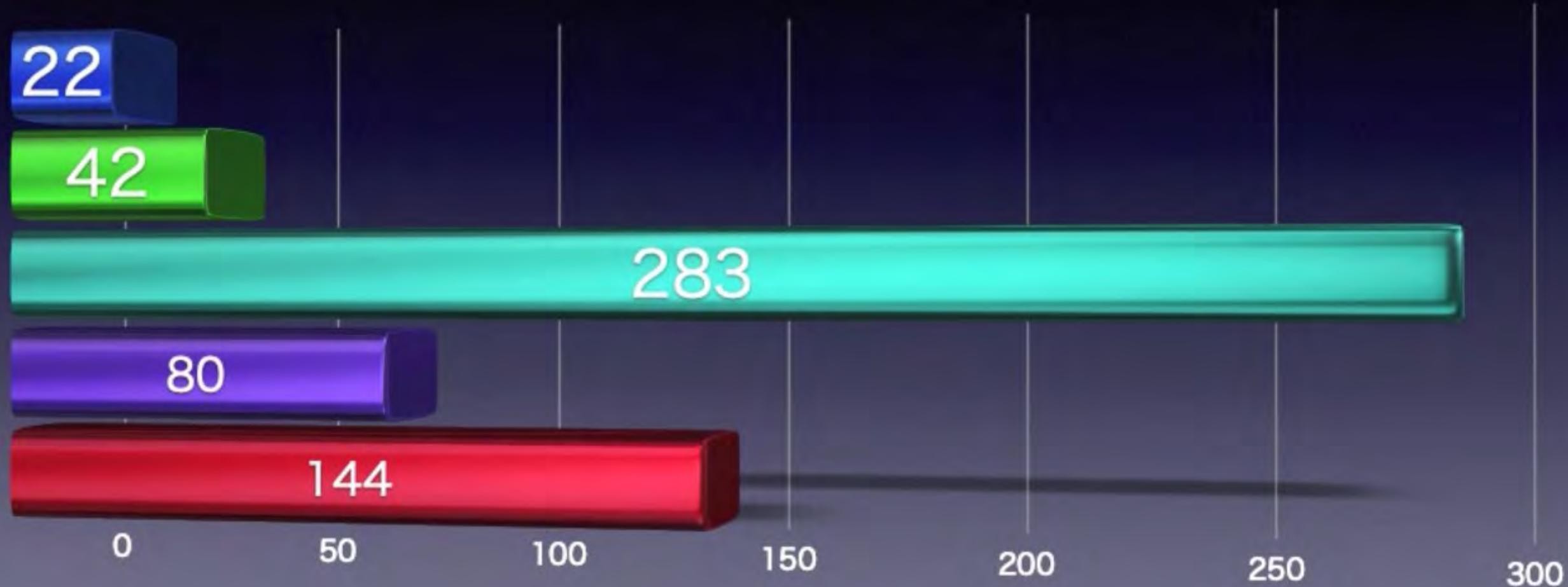
事故件数



- 乗用型トラクタ
- 動力散布機
- 耕うん機
- 刈払機
- 農用運搬車
- その他
- 自脱型コンバイン



シートベルトの着用状況（圃場）



いつも着用している
ついていない

たまに着用している
無回答

着用していない

トラクターによる事故経験者

年代	性別	ヒヤリハット認知	ヒヤリハット内容	事故内容	危険箇所把握	キャブ・フレーム	シートベルト	講習会参加	携帯電話
70代	男性	◎	転倒・転落/轢かれ/その他	転倒・転落/挟まれ	◎	必ず立てる	×	×	○
60代	男性	◎	経験なし	その他	◎	必ず立てる	×	×	○
70代	男性	◎	転落	転倒・転落	◎	安全キャブ	×	×	×
80代以上	男性	◎	経験なし	挟まれ	◎	ついていない	×	×	×
60代	男性	◎	経験なし	転倒・転落	◎	必ず立てる	×	×	○

①

ヒヤリハットの認知度高い
→認識が間違っているかもしれない

考察

②

危険箇所も把握している
→頭の中では理解しているが対策無し

考察

③

シートベルトの着用せず講習会へも参加しない
→実際の行動には繋がっていない

考察

④

シートベルトを必ず付けている人の意識に注目
→なぜ必ず付けるようになったのか
→付けるようになったきっかけは何か

考察

⑤

トラクターによってシートベルトの規格が異なる
→メーカー/型式/年式別に調査が必要

次年度への課題

追加アンケート・聞き取り調査

GAP（農業生産工程管理）

①計画(Plan)

農作業の計画を作成
チェックリスト定める

②実践(Do)

チェックリストを確認
作業の記録を残す

③点検・評価

(Check)
作業後の振り返り
改善点を見つける

④見直し・改善

(Action)
改善すべき点を見直す
次回の作業までに更新

これから

硬貨の写真を写します

その硬貨の種類と枚数を

覚えてください



わかりましたか？

それでは

もう一度ご覧ください



今回はどうでしたか？

GAPの基本は

整理整頓

見える化



農作業事故に対する意識啓発

GAPの普及活動

安全講習会必要性



全国配布

約 2 万枚

農作業安全
意識啓発



あなたの命
守ります

しっかり締めよう
シートベルト

安全講習の実施

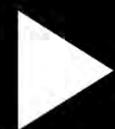
 JA共済連新潟

農作業事故体験VR

合計 117人



 **JA共済**
農作業事故体験VR


コンバイン


トラクター


脚立

作業者の安全を最優先



- 頭の理解から実際の行動に移す
- 理想を実際の行動に変える
- 村上市の高齢者へ声かけ



農作業事故**ゼロ**を目指し！

